

平成 21 年度授業実践力開発講座

確かな学力形成を目指す授業理論と教材を介して子ども同士の望ましい相互作用を組織する指導理論を学び、授業づくりと学級づくりを一体のものとして指導できる授業実践力を高めることをねらいとし、教職経験 10 年未満の小学校教諭を対象に実施しました。

昨年度までは「京丹後市教育委員会と国立大学法人兵庫教育大学学校教育研究センターとの協力に関する協定」に基づき、講師を招聘して講義をおこなっていましたが、今年度から教育委員会独自で、引き続き兵庫教育大学学校教育センターから講師を招聘し、講義をおこない、23 名が受講しました。

また、教育委員会が委嘱するコーディネーターを配置し、小グループによる指導案づくり、指導案検討のワークショップや公開授業も行いました。

受講後、受講生が自己評価を行った結果、教科内容や教材の理解、授業の構想力、個に応じた指導の能力などの指導技術、学級づくりの能力が大きく向上したことが分かりました。また、子どもの成長・発達への理解が深まるとともに、同僚・保護者・地域社会との信頼関係の構築力も向上し、受講者が自らの授業実践に自信を持ってきたことが伺えました。

平成 21 年度 授業実践力開発講座年間報告

回	実施期日	会 場	内 容
	5月28日(木) 16:00～17:00	大宮庁舎 第5会議室	コーディネーターの委嘱について
1	6月4日(木) 14:00～16:30	大宮庁舎 第2・3会議室	開講式 講義「児童一人一人が意欲を持って学ぶ学級づくり・授業づくり」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏
2	6月21日(木) 13:55～17:00	新山小学校	公開授業 6年生 国語「森へ」 新山小学校 芦田奈津子教諭 グループ協議 助言指導 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏
3	7月10日(木) 14:50～16:30	大宮庁舎 第2・3会議室	講義「教材分析から授業展開の構想づくり」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 グループ協議
4	7月21日(木) 14:00～17:00	大宮庁舎 第2・3会議室	講義「認識形成過程に即した授業の分析と改善のあり方」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 グループ協議
5	10月16日(木) 14:00～17:00	網野南小学校	公開授業 3年生国語「ちいちゃんのかげおくり」 網野南小学校 柴田真由美教諭 グループ協議 指導助言 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏
6	11月20日(木) 13:55～17:00	吉野小学校	公開授業 6年生国語「やまなし」 吉野小学校 新井亮介教諭 グループ協議 指導助言 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 <都合により中止>
7	1月21日(木) 14:00～16:30	大宮庁舎 第2・3会議室	講義「学ぶ意欲を育てる授業づくり」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 受講成果のまとめ 閉講式

英語指導助手

現在、京丹後市では 6 名の英語指導助手を配置しており、旧町域を単位として各 1 名が小中学校を訪問し、英語教育の補助をしています。

活動内容としては、中学校を拠点として、中学校の英語教育の補助をしていますが、定期的に小学校へも訪問し、国際理解教育を補助しています。授業に必要な教材の作成・補充、教員に対する研修への補助等、英語活動が円滑に実施できるように小中学校の教員の支援をしています。また、地域からの要望に応じて、地域における国際交流活動への協力もおこなっています。外国人と接する機会が少ない京丹後市において、児童生徒にとって生きた英語や外国文化を直接的に学ぶ貴重な機会となっています。

地域	指導助手名 (期間)
峰 山	ランドー・グレイ (H20.8～)
大 宮	マシュー・ファレル (H20.7～)
網 野	ロザリー・ハミルトン (H19.8～)
丹 後	ロバート・レナー (H20.7～)
弥 栄	メーガン・ブレスリン (H20.8～)
久美浜	レイチェル・ハッチェンソン (H17.8～H21.7) ダニー・タン (H21.7～)

スクールサポーター設置事業

小中学校における学習指導内容の充実や、特別な支援を必要とする児童生徒の学習環境を整備するとともに、児童生徒及び教師の悩みやストレス等を和らげ解消できる体制を整えて、児童生徒及び教職員が心にゆとりを持てる環境づくりを進めています。そのために、生徒指導、学習指導、介護支援及び相談等を補助的に援助するスクールサポーターを設置しています。

【介護職員】（12校に延べ14名）

発達障害を含む障害を持つ児童生徒に対し、身体的な安全や他の児童生徒への危害等が予見され、特別な支援を必要とする場合に介護職員を配置

【複式学級困難校加配職員】（3校に延べ3名）

複式学級の担任教諭の指導補助として、学級の児童の状況に応じ、きめ細かく行き届いた指導を行うために、加配教員を配置

【心の教室相談員】（各中学校及び大宮第一小学校に1名、計10名）

児童生徒が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができる第三者的な存在を学校に配置し、児童生徒が心にゆとりを持てるよう援助するため、また教室に入れない児童生徒のための心の居場所として学校内に相談室を備え、相談員を配置

京丹後市教育相談事業

京丹後市教育委員会では、教育相談に関する専門的な助言及び研修機会を提供することにより、各学校における教育相談機能の充実を図るために、臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する教育相談員を配置しています。

原則として、各幼稚園・小中学校の教職員を対象とし、毎月第2・第4月曜日の午後及び火曜日午前を相談日としています。

事業内容

(1) 学校教育相談支援事業【幼・小・中学校】

学校（園）からの、不登校、不登校傾向、教室での不応答、情緒不安定等に関する相談に基づき、当該校（園）の担任、養護教諭、教育相談担当者等へのコンサルテーションによる学校支援

(2) 研修事業

ア 教育相談担当者研修【小・中学校】

各学校の教育相談担当者全員を対象にした研修

イ 初任者研修【幼・小・中学校】

教諭、養護教諭の初任者全員を対象にした研修

ウ 事例研修【小・中学校】

不登校、不登校傾向、教室での不応答、情緒不安定児童生徒を直接指導・援助する立場にあり、受講を希望する教員を対象にした少人数グループ編制による事例研修

エ 心の教室相談員研修【小・中学校】

心の教室相談員全員を対象にした研修

(3) 教職員のメンタルヘルスに関する相談事業【幼・小・中学校】

にこにこカーの配車～地域ぐるみで子どもたちを守る～

市民のみなさんと協働・共創による安心・安全なまちづくり
 多額の寄付を受け 子ども安心パトロール車 愛称“にこにこカー”を配置
 ～地域ぐるみで子どもたちを守る～

京丹後市では、地域ぐるみで子どもを守るネットワークづくりを進めていく中で、児童生徒が被害者となる残酷な事件から子どもを守ることを目的として、平成17年度に市内複数の企業から多額の寄付を受けました。市では寄付の趣旨を踏まえ、児童生徒の安全確保・被害防止対策の強化を図るため、『京丹後市子ども安心パトロール車』(愛称:にこにこカー)を7台購入し市内教育機関に配置しています。

平成18年度及び19年度にも、市内企業からそれぞれ7台の寄付を受け、計21台を各小中学校に配置し、児童生徒の登下校中の安全を見守っています。

号車		配車校			配置日
1	峰山	峰山小学校	丹波小学校	峰山幼稚園	H18年3月
2	大宮	大宮第一小学校	大宮第二小学校		
3	網野	網野北小学校	網野中学校	網野幼稚園	
4	丹後	間人小学校	間人中学校		
5	弥栄	吉野小学校	弥栄中学校		
6	久美浜	川上小学校	高龍中学校		
7		教育委員会			
8	峰山	吉原小学校	長岡小学校		H19年4月
9	網野	網野南小学校	郷小学校		
10	網野	橘小学校	橘中学校		
11	丹後	宇川小学校	宇川中学校		
12	弥栄	溝谷小学校	鳥取小学校		
13	久美浜	久美浜小学校	久美浜中学校		
14	久美浜	田村小学校	海部小学校		
15	峰山	新山小学校	峰山中学校		H20年4月
16	大宮	大宮第三小学校	大宮中学校		
17	網野	島津小学校	三津小学校		
18	丹後	豊栄小学校	竹野小学校		
19	弥栄	黒部小学校	野間小学校		
20	久美浜	神野小学校	湊小学校		
21	峰・久	五箇小学校	佐濃小学校		

